

2025 年 10 月 22 日 14:00 解禁

2025 年 10 月 吉日

報道関係各位

令和 7 年度 薬用作物の産地化に向けた地域説明会 福岡県 合同開催 (福岡県久留米市)

薬用作物産地支援協議会 / 福岡県

昨今、国内において漢方製剤・生薬の需要が拡大する中、生薬の原料は約 8 割を中国からの輸入に依存しています。一方、中国国内での生薬の需要量の増加により、今後の安定的な原料調達に懸念が生じています。

今後、安定的な原料調達先の複線化の必要性が高まっていることから、その対策の一つとして国内産原料の生産拡大が求められています。

この要請に応えるために、薬用作物産地支援協議会（東京都文京区）は、2016 年より農林水産省の補助事業「茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業」を活用し、産地化希望者と実需者とのマッチングを推進する機会として説明会や相談会等を開催しております。

今回の地域説明会は、別紙の通り 11 月 13 日(木)に、県として薬用作物の生産の推進に取り組む福岡県との共催で福岡県久留米市において開催されます。

県として主体的に産地化に取り組むなど、薬用作物の栽培に関する様々な情報を提供する予定です。

報道関係の方々におかれましては、別紙開催内容をご参照の上、何卒この機会にご参加賜りますようお願い申し上げます。

薬用作物産地支援協議会

令和7年度 薬用作物の産地化に向けた地域説明会
福岡県 合同開催

福岡県久留米市 開催のご案内

【開催日時】 2025年 11月13日（木）13：30 ～ 17：00

【開催会場】 久留米シティプラザ4F 中会議室
（福岡県久留米市六ツ門町8-1）

【申し込み方法】 下記のいずれかの方法によりお申込みください。

- ホームページ(下記URL)からのお申込み

<https://www.yakusankyo-n.org>

- 別添の申込書（FAXかメール）によるお申込み

【プログラム】

- | | |
|----------------------|----------------|
| ○国内の薬用作物栽培と福岡県内の栽培概要 | 日本漢方生薬製剤協会 |
| ○薬用作物の利用の実態と県内の自生状況 | 第一薬科大学 森永 紀 先生 |
| ○薬用作物の国内栽培の現状 | 福田商店 福田浩三 先生 |
| ○情報交換会 | |
| ○参加者交流会 | |

薬用作物産地支援協議会
（日本漢方生薬製剤協会 事務局内）
Tel：03-6264-8087 Fax：03-6284-2534
E-mail：soudan@yakusankyo-n.org

令和 7 年度 薬用作物の産地化に向けた地域説明会
福岡県 合同開催
(福岡県久留米市開催)

報道関係者のお申し込み

下記をご記入のうえ、FAX かメール添付にてお送りください。

- * 今回は現地参加のみの開催となります。
- * お申込みは、開催前日の 16 時までをお願いいたします。

貴 社 名
ご 芳 名
ご連絡先
メールアドレス

お申し込み先 薬用作物産地支援協議会事務局

FAX 03-6284-2534

メール soudan@yakusankyo-n.org